

中部運輸局交通政策部

令和7年7月17日発表

連絡先

中部運輸局 交通政策部交通企画課

担当：江川、唐澤 TEL 052-952-8006

運輸・観光関係事業における退職自衛官の活用等について

中部運輸局では、運輸・観光関係事業に係る業界団体等に対して、退職自衛官の活用及び自衛隊の人材確保等に関する取組への協力を依頼する通知を発出しました。

近年、運輸・観光関係事業においては、担い手の不足が喫緊の課題となっている中、自衛官は、一般公務員よりも若い年齢で退職するため、退職後の生活基盤の確保等のため、再就職を必要としています。

そのような中、国土交通省・防衛省・各業界団体等との間で順次申合せが締結され、各組織の地方組織や会員との間で、各業界と自衛隊の人材確保に向けた取組について、双方にとって有益なものとなるよう、連携していくこととされています。

今回の通知では、退職自衛官の活用等について以下の取組・協力を進めることとしており、関係者間（中部運輸局・自衛隊・各業界）でさらなる連携を図ってまいります。

1. 通知先

自動車関係：管内各県バス協会、タクシー協会、トラック協会、自動車整備振興会

鉄道関係：中部鉄道協会、中部鋼索交通協会、東海旅客鉄道株式会社等鉄道事業者

観光関係：日本ホテル協会中部支部、日本旅館協会中部支部連合会、全日本ホテル連盟中部支部、管内各県ホテル・旅館生活衛生同業組合

海事関係：東海北陸旅客船協会、中部沿海海運組合、東海内航海運組合、静岡県内航海運組合、全国内航タンカー海運組合東海支部、東海港運協会、敦賀港港運協会

2. 通知の概要

① 退職自衛官の活用に向けた取組

・退職予定自衛官向けの採用に関する広報の積極的な実施

・自衛隊地方協力本部と連携し、退職予定自衛官に対して業種説明会の実施やインターンシップの機会の設定

・各事業者で退職自衛官活用の意向がある場合には、自衛隊援護協会へ求人票を提出（各県の地方協力本部援護課経由でも可）

② 自衛隊の人材確保等への協力

・自衛官等の募集ポスターの掲示

・従業員たる予備自衛官等が訓練等に出頭しやすい環境の構築

3. 通知日

令和7年7月17日

中運交企第43号
中運観企第73号
中運鉄監第17号
中運自旅一第110号
中運自旅二第172号
中運自貨第124号
中運技整第64号
中運海貨第52号
中運海船第42号
中運海員第15号
令和7年7月17日

関係団体各位

中部運輸局長
(公印省略)

運輸・観光関係事業における退職自衛官の活用等について（依頼）

平素から国土交通行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、運輸・観光関係事業においては、担い手の不足が喫緊の課題となっています。

一方で、自衛隊においては、若年定年制（50歳台半ば以降で退職）及び任期制（20歳～30歳台半ばで退職）を採っており、退職する多くの自衛官は、退職後の生活基盤の確保等のため、再就職を必要としています。

そのような中、昨年末に策定された「自衛官の処遇・勤務環境の改善及び新たな生涯設計の確立に関する基本方針」において、退職する自衛官が自衛隊で培った知識・技能・経験を活かすことができる環境を整え、より円滑な再就職を実現すべく、関係省庁が連携して幅広い業界や経済団体に対し退職自衛官の活用等について働きかけを行い、再就職の拡充に取り組むこととされたところです。

また、国土交通省・防衛省・各業界団体等との間で順次申合せが締結され、各組織の地方組織や会員との間で、各業界と自衛隊の人材確保に向けた取組について、双方にとって有益なものとなるよう、連携していくこととされています。

退職自衛官は、運輸・観光関係事業において有用な資格（例えば、大型自動車免許、自動車整備士、調理師等の資格）を保有しているなど即戦力になり得る人材が多数含まれていると考えられ、実際に運輸・観光関係事業に再就職する退職自衛官も一定数いるところです。

運輸・観光関係事業に携わる皆様におかれましては、人材確保のための方策の一つとして、退職自衛官の活用について積極的に御検討いただくとともに、自衛隊の人材確保、予備自衛官等制度に関する取組にご理解いただきたく、下記の点についてご協力をお願い申し上げます。

中部運輸局においては、貴団体や各事業者と自衛隊地方協力本部等の間で円滑なやり取りができるよう、調整を図ってまいります。

なお、貴団体におかれましては、傘下会員の皆様への周知に御協力をお願い申し上げます。

記

1 運輸・観光関係事業における退職予定自衛官の活用について

(1) 採用に関する広報の積極的な実施

自衛隊地方協力本部等と連携し、再就職に必要又は有用となる資格、勤務環境、処遇、福利厚生、キャリアパス、多様な業界に従事している退職自衛官の活躍事例を示すなど、労働環境改善に向けた施策の周知や退職予定自衛官向けの採用に関する広報の積極的な実施に御協力いただければと存じます。

(2) 業種説明会等の実施

退職予定自衛官が運輸・観光関係事業に関する知識及び業務内容について理解を深めつつ、運輸・観光関係事業に対する関心を高めるため、自衛隊地方協力本部等と連携し、業種説明会やインターンシップ等の機会の設定に御協力いただければと存じます。

(3) 自衛隊援護協会への求人票の提出

各事業者において退職自衛官の採用意向がある場合には、一般財団法人自衛隊援護協会において退職自衛官向けの求人を取りまとめておりますので、同協会に直接、又は各県の自衛隊地方協力本部援護課経由で求人票を提出いただければと存じます（業種説明会や退職自衛官の求人に関する手続等に関する連絡先については、別添2を御覧ください）。

2 自衛隊の人材確保等に関する協力

(1) 自衛隊の人材確保への協力

自衛官や予備自衛官等の募集活動等に御協力いただければと存じます。自衛隊地方協力本部が作成する自衛官等の募集ポスターを掲示いただける場合は、最寄りの自衛隊地方協力本部へ御連絡いただければと存じます。

(2) 予備自衛官等制度に関する協力

予備自衛官、即応予備自衛官及び予備自衛官補である従業員を雇用している場合には、当該従業員が訓練等に出頭しやすい環境の構築にご協力いただければと存じます。

(別添1) (概要) 運輸・観光関係事業における退職自衛官の活用等について

(別添2) 連絡先窓口

(別添3) 退職予定自衛官の再就職について

(別添4) 通知先リスト

中運交企第43号の2
中運観企第73号の2
中運鉄監第17号の2
中運自旅一第110号の2
中運自旅二第172号の2
中運自貨第124号の2
中運技整第64号の2
中運海貨第52号の2
中運海船第42号の2
中運海員第15号の2
令和7年7月17日

関係事業者各位

中部運輸局長
(公印省略)

運輸・観光関係事業における退職自衛官の活用等について（依頼）

平素から国土交通行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、運輸・観光関係事業においては、担い手の不足が喫緊の課題となっています。

一方で、自衛隊においては、若年定年制（50歳台半ば以降で退職）及び任期制

（20歳～30歳台半ばで退職）を採っており、退職する多くの自衛官は、退職後の生活基盤の確保等のため、再就職を必要としています。

そのような中、昨年末に策定された「自衛官の処遇・勤務環境の改善及び新たな生涯設計の確立に関する基本方針」において、退職する自衛官が自衛隊で培った知識・技能・経験を活かすことができる環境を整え、より円滑な再就職を実現すべく、関係省庁が連携して幅広い業界や経済団体に対し退職自衛官の活用等について働きかけを行い、再就職の拡充に取り組むこととされたところです。

また、国土交通省・防衛省・各業界団体等との間で順次申合せが締結され、各組織の地方組織や会員との間で、各業界と自衛隊の人材確保に向けた取組について、双方にとって有益なものとなるよう、連携していくこととされています。

退職自衛官は、運輸・観光関係事業において有用な資格（例えば、大型自動車免許、自動車整備士、調理師等の資格）を保有しているなど即戦力になり得る人材が多数含まれていると考えられ、実際に運輸・観光関係事業に再就職する退職自衛官も一定数いるところです。

運輸・観光関係事業に携わる皆様におかれましては、人材確保のための方策の一つとして、退職自衛官の活用について積極的に御検討いただくとともに、自衛隊の人材

確保、予備自衛官等制度に関する取組にご理解いただきたく、下記の点についてご協力をお願い申し上げます。

中部運輸局においては、貴社と自衛隊地方協力本部等の間で円滑なやり取りができるよう、調整を図ってまいります。

記

1 運輸・観光関係事業における退職予定自衛官の活用について

(1) 採用に関する広報の積極的な実施

自衛隊地方協力本部等と連携し、再就職に必要又は有用となる資格、勤務環境、処遇、福利厚生、キャリアパス、多様な業界に従事している退職自衛官の活躍事例を示すなど、労働環境改善に向けた施策の周知や退職予定自衛官向けの採用に関する広報の積極的な実施に御協力いただければと存じます。

(2) 業種説明会等の実施

退職予定自衛官が運輸・観光関係事業に関する知識及び業務内容について理解を深めつつ、運輸・観光関係事業に対する関心を高めるため、自衛隊地方協力本部等と連携し、業種説明会やインターンシップ等の機会の設定に御協力いただければと存じます。

(3) 自衛隊援護協会への求人票の提出

貴社において退職自衛官の採用意向がある場合には、一般財団法人自衛隊援護協会において退職自衛官向けの求人を取りまとめておりますので、同協会に直接、又は各県の自衛隊地方協力本部援護課経由で求人票を提出いただければと存じます（業種説明会や退職自衛官の求人に関する手続等に関する連絡先については、別添2を御覧ください）。

2 自衛隊の人材確保等に関する協力

(1) 自衛隊の人材確保への協力

自衛官や予備自衛官等の募集活動等に御協力いただければと存じます。自衛隊地方協力本部が作成する自衛官等の募集ポスターを掲示いただける場合は、最寄りの自衛隊地方協力本部へ御連絡いただければと存じます。

(2) 予備自衛官等制度に関する協力

予備自衛官、即応予備自衛官及び予備自衛官補である従業員を雇用している場合には、当該従業員が訓練等に出頭しやすい環境の構築にご協力いただければと存じます。

(別添1) (概要) 運輸・観光関係事業における退職自衛官の活用等について

(別添2) 連絡先窓口

(別添3) 退職予定自衛官の再就職について

(概要)運輸・観光関係事業における退職自衛官の活用等について

- 近年、運輸・観光関係事業においては、担い手の不足が喫緊の課題
- 一方、自衛隊においては、若年定年制（50歳台半ば以降で退職）及び任期制（20歳～30歳台半ばで退職）を採っており、円滑な再就職に向けた取組が必要
- 国交省・防衛省・各業界団体等の間で人材確保の取組に関する申合せを順次締結、連携を図ることとされている

※運輸・観光関係申合せ締結分野：自動車運送業、自動車整備業、鉄道事業、海運業、港湾運送事業、造船業、航空分野、宿泊業（令和7年6月現在）

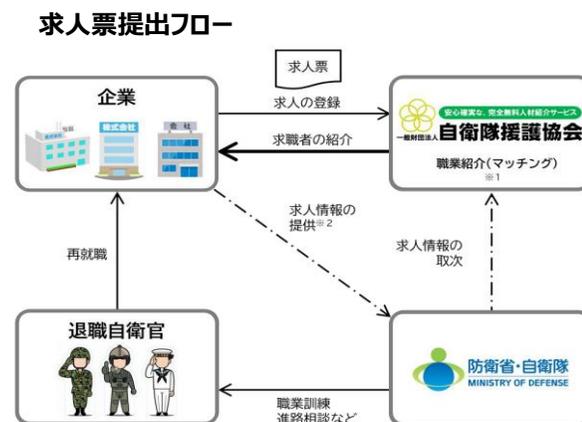
中部運輸局から各業界団体等に対して、退職自衛官の活用・自衛隊の人材確保等に関する取組への協力を依頼

退職自衛官の活用に向けた取組

- 退職予定自衛官向けの採用に関する広報の積極的な実施
- 自衛隊地方協力本部と連携し、退職予定自衛官に対して業種説明会の実施やインターンシップの機会の設定
- 各事業者で退職自衛官活用の意向がある場合には、自衛隊援護協会へ求人票を提出（各県の地方協力本部援護課経由でも可）

自衛隊の人材確保等への協力

- 自衛官等の募集ポスターの掲示
- 従業員たる予備自衛官等が訓練等に出頭しやすい環境の構築



(自衛隊と連携した取組のイメージ)

自衛隊駐屯地での就職説明会



鉄道、タクシー車内等への自衛官募集情報等の掲示



(別添2)連絡先窓口

(自衛隊地方協力本部・(一財)自衛隊援護協会)

退職自衛官の雇用・求人に関するご相談、退職自衛官の活用に向けた業種説明会等の実施や、自衛隊の人材確保等に関することについては、以下の最寄りの地方協力本部援護課にお問い合わせください。

また、退職自衛官の雇用・求人に関するご相談は自衛隊援護協会の各支部でも受け付けています。

○自衛隊地方協力本部 URL : <https://www.mod.go.jp/gsd/retire/tihon.html>

名称	住所	電話番号
愛知地方協力本部援護課	愛知県名古屋市中川区松重町 3-41	052-331-6266~9
静岡地方協力本部援護課	静岡県静岡市葵区柚木 366	054-261-3151
岐阜地方協力本部援護課	岐阜県岐阜市長良福光 2675-3	058-232-3127
三重地方協力本部援護課	三重県津市桜橋 1-91	059-225-0531
福井地方協力本部援護課	福井県福井市春山 1-1-54 福井春山合同庁舎 10階	0776-23-1910・1911

○一般財団法人 自衛隊援護協会 URL : <https://www.engokyokai.jp/>

名称	住所	電話番号
東京支部	東京都新宿区天神町6番地 Mビル4階	03-5227-5527
名古屋支部	名古屋市中村区名駅5丁目20-6 ロータリーオフィス1ST 10階	052-541-0334

※東京支部では関東・甲信越地区及び静岡県、名古屋支部では東海(静岡県を除く)・北陸地区を担当
※首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)及び愛知県に再就職を希望する任期制自衛官に対しては、民間の再就職支援会社(株式会社パソナ)が再就職支援を実施

(中部運輸局) URL : <https://www.tb.mlit.go.jp/chubu/>

業種説明会の実施等、退職自衛官の活用に向けた取組については、中部運輸局でもご相談に応じていますので、以下までお問い合わせください。

名称	住所	電話番号	担当業種
交通政策部交通企画課	名古屋市中区三の丸2-2-1 名古屋合同庁舎第一号館	052-952-8006	運輸・観光関係事業全般
観光部観光企画課		052-952-8045	宿泊業
鉄道部監理課		052-952-8030	鉄道事業
自動車交通部旅客第一課		052-952-8035	自動車運送業(バス)
自動車交通部旅客第二課		052-952-8036	自動車運送業(タクシー)
自動車交通部貨物課		052-952-8037	自動車運送業(トラック)
自動車技術安全部整備課		052-952-8042	自動車整備業
海事振興部貨物・港運課		052-952-8014	港湾運送事業
海事振興部船舶産業課		052-952-8020	造船業
海事振興部船員労政課		052-952-8028	海運業

退職予定自衛官の再就職について



1 我が国の防衛力の中核として活躍する自衛官

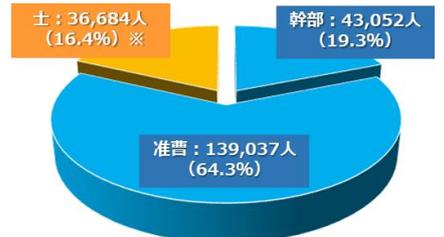


自衛官の現員数 (令和6年3月31日時点)

223,511人



【参考】自衛官 (約22.4万人) の人員構成



※ 士の現員数 (36,684人) には、任期制自衛官 (14,394人) のほか、一般曹候補生として入隊し、曹昇任までの間、士の階級にある非任期制自衛官 (22,290人) が含まれる

自衛隊は**精強性を保つ**ため、多くの自衛官は**50代半ば以降 (若年定年制自衛官)** または **20代~30代半ば (任期制自衛官)** で退職することになります。

【参考】自衛官の階級と定年年齢

区分	階級	略称	定年年齢	
若年定年制	幹部	陸将・海将・空将	将	60歳
		陸将補・海将補・空将補	将補	
		1等陸佐・1等海佐・1等空佐	1佐	58歳
		2等陸佐・2等海佐・2等空佐	2佐	
		3等陸佐・3等海佐・3等空佐	3佐	57歳
		1等陸尉・1等海尉・1等空尉	1尉	
	准曹	2等陸尉・2等海尉・2等空尉	2尉	56歳
		3等陸尉・3等海尉・3等空尉	3尉	
		准陸尉・准海尉・准空尉	准尉	55歳
		陸曹長・海曹長・空曹長	曹長	
		1等陸曹・1等海曹・1等空曹	1曹	
		2等陸曹・2等海曹・2等空曹	2曹	
非任期制	士	3等陸曹・3等海曹・3等空曹	3曹	-
		陸士長・海士長・空士長	士長	
	任期制	1等陸士・1等海士・1等空士	1士	-
		2等陸士・2等海士・2等空士	2士	

若年定年制自衛官 (幹部クラス)

管理能力・調整能力

主に防衛大学校、一般大学を卒業後、幹部候補生として入隊し、基礎幹部教育、各職種の専門的知識、技能を学ぶ特技教育を修了した後、幹部として部隊に配置されます。その後、管理者となるための資質、専門的技術の向上に努め、**部隊指揮官など、組織運営の上位者として、各種管理及び調整等を積極的に**行っていきます。

判断力と企画力を兼ね備えた管理者です!



管理者

若年定年制自衛官 (准曹クラス)

リーダーシップ、指導力

主に一般曹候補生、任期制自衛官として一定期間自衛隊に勤務した後、部内の選抜試験に合格した者は、所定の教育訓練終了後に3曹 (階級) に昇任します。その後、部隊において**専門技術の向上を図り、職種の専門家として、部隊等指揮官を補佐するとともに、任期制自衛官はじめ後輩の育成に尽力**していきます。

技術と指導力を兼ね備えた現場の監督者です!



監督者

任期制自衛官 (自衛隊新卒)

チームワーク、責任感

各種教育や厳しい訓練等より、規律正しさ、責任感、実行力などを習得し、自衛隊における実務者としての経験を積み重ねています。また、生活面においても、原則として入隊から退職するまで、同僚と寝食を共にする共同生活を送ることで、**コミュニケーション能力やチームワークの意識を高め、社会人としての基礎的資質も身に付けて**いきます。

規律と積極性を持ち合わせた若い力です!



実務者

2 退職予定自衛官に対する再就職支援

若年定年又は任期満了による退職者数（令和5年度）

約7,600人

うち若年定年退職者数

約4,200人

うち任期満了退職者数

約3,400人

若年で退職する自衛官の**退職後の再就職の支援**は、雇用主たる**国（防衛省）の責務**であり、**将来の不安の解消**や**優秀な人材の確保**のためにも**極めて重要**です。

防衛省では退職予定自衛官に対し再就職に有効な職業訓練などの**再就職支援**を行っています。

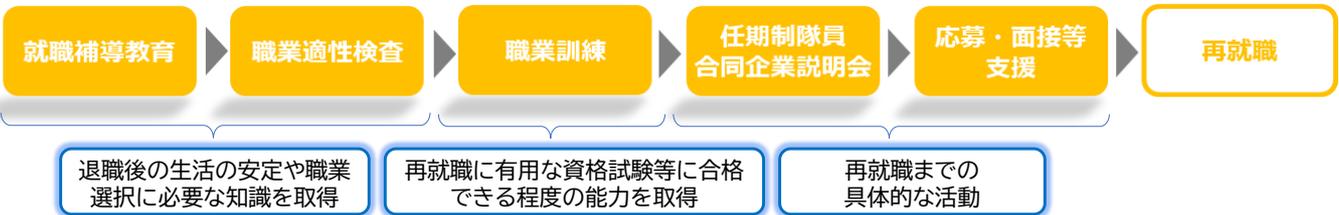
【参考】自衛官の階級と定年年齢〔再掲〕

区分	階級	略称	定年年齢	
若年定年制	陸将・海将・空将	将	60歳	
	陸将補・海将補・空将補	将補		
	幹部	1等陸佐・1等海佐・1等空佐	1佐	58歳
		2等陸佐・2等海佐・2等空佐	2佐	
		3等陸佐・3等海佐・3等空佐	3佐	
	准曹	1等陸尉・1等海尉・1等空尉	1尉	56歳
		2等陸尉・2等海尉・2等空尉	2尉	
		3等陸尉・3等海尉・3等空尉	3尉	
		准陸尉・准海尉・准空尉	准尉	55歳
		陸曹長・海曹長・空曹長	曹長	
		1等陸曹・1等海曹・1等空曹	1曹	
	非任期制 任期制	陸士長・海士長・空士長	士長	-
1等陸士・1等海士・1等空士		1士		
2等陸士・2等海士・2等空士		2士		
3等陸曹・3等海曹・3等空曹		3曹		

■若年定年制自衛官に対する再就職支援



■任期制自衛官に対する再就職支援



3 再就職支援施策として行っている主な職業訓練

区分	訓練課目
自動車運転	<ul style="list-style-type: none"> ●大型自動車 ●普通自動車 ●大型特殊自動車 ●准中型自動車 ●中型自動車  <p>大型自動車Ⅱ種 大型自動車Ⅲ種</p>
施設機械等運転	<ul style="list-style-type: none"> ●フォークリフト・ショベルローダー ●ボイラー技士 ●車両系建設機械 ●クレーン運転士  <p>フォークリフト</p>
電気通信技術	<ul style="list-style-type: none"> ●電気工事士 ●電気主任技術者 ●電気通信設備工事担当者 ●2級海上特殊無線技士
危険物等取扱	<ul style="list-style-type: none"> ●危険物取扱者 ●第3種冷凍機械責任者 ●高圧ガス製造保安責任者
労務等実務	<ul style="list-style-type: none"> ●ドローン操縦士 ●警備員検定 ●運行管理者 ●海技士（3～6級） ●キャリアコンサルタント
情報処理技術	<ul style="list-style-type: none"> ●マイクロソフトオフィススペシャリスト ●パソコン基礎検定 ●OA機器 ●ITパスポート ●基本応用情報技術者
社会福祉関連	<ul style="list-style-type: none"> ●介護職員初任者研修 ●メンタルヘルス・マネジメント ●介護福祉士 ●サービス介助士  <p>介護職員初任者研修</p>
法務等実務	<ul style="list-style-type: none"> ●宅地建物取引士 ●行政書士 ●秘書検定 ●認定コーチ
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●防災・危機管理教育 ●ファイナンシャルプランナー ●溶接技能者（ガス・アーク溶接等） ●公務員受験対策講座 ●消防設備士 ●簿記 ●衛生管理者 ●マンション管理士 ●TOEIC ●防火管理者

注）各区分ごとの職業訓練課目名は受講者の多い順で記載

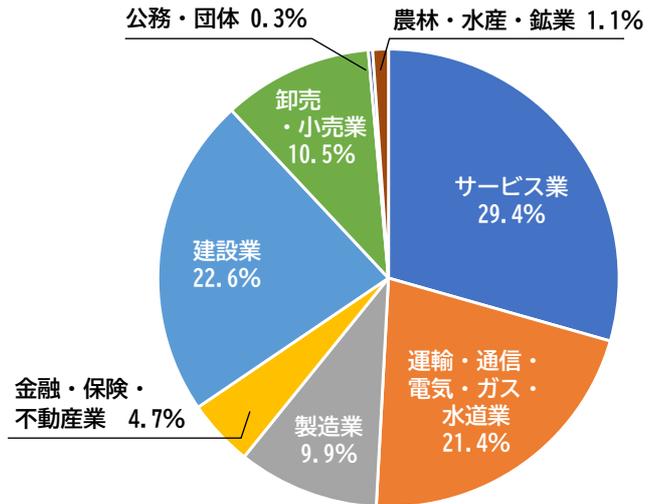
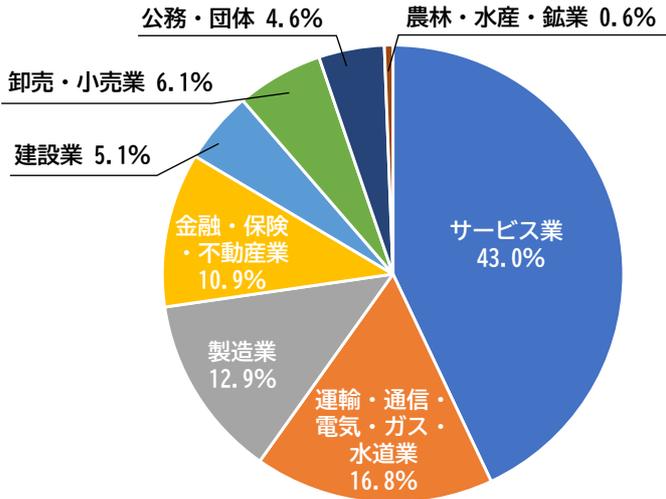
4 再就職決定状況（業種別の状況・令和5年度）

若年定年
退職者に対する
再就職支援実績

再就職支援希望者数 **3,005**人
就職決定者数 **2,992**人
就職決定率 **99.6%**

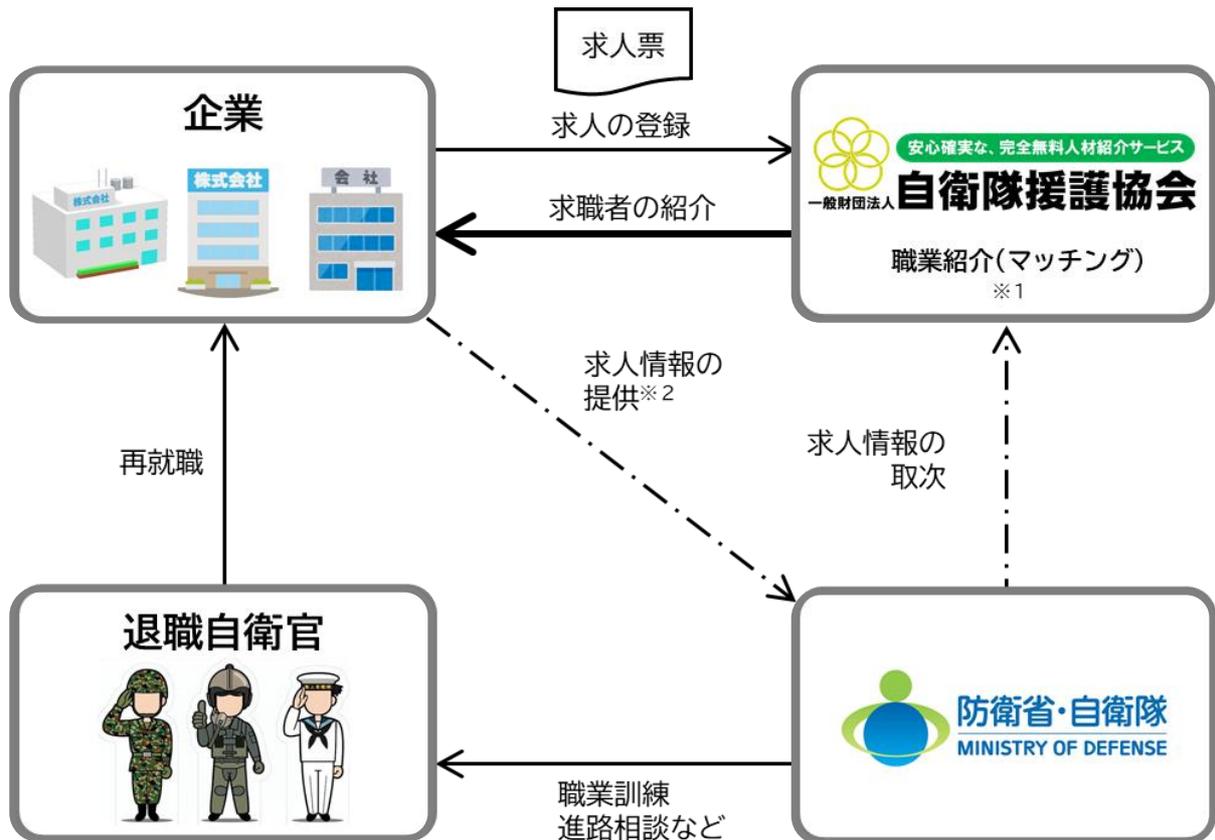
任期満了
退職者に対する
再就職支援実績

再就職支援希望者数 **1,171**人
就職決定者数 **1,166**人
就職決定率 **99.6%**



注）防衛省による再就職支援を受けた退職自衛官の再就職状況を計上

5 退職予定自衛官の雇用に関するフロー図



※1 退職自衛官の職業紹介（マッチング）は、一般財団法人自衛隊援護協会が厚生労働大臣の許可を受け、**無料職業紹介事業**として行っています。なお、首都圏（東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県）及び愛知県に就職を希望する任期制自衛官に対しては、民間の再就職支援会社（㈱パソナ）が再就職支援を実施しています。

※2 求人情報は、一般財団法人自衛隊援護協会に直接登録できるほか、防衛省・自衛隊に情報提供すれば一般財団法人自衛隊援護協会に取次げられます。

一般財団法人 自衛隊援護協会

■本部

〒162-0808
東京都新宿区天神町6番地 Mビル5階
☎03-5227-5400

■札幌支部（北海道地域）

〒060-0002
札幌市中央区北2条西3丁目1 敷島ビル8階
☎011-222-4888

■仙台支部（東北地域）

〒980-0014
仙台市青葉区本町1-3-9 第六広瀬ビル3階
☎022-227-2610

■東京支部（関東（含む静岡）・甲信越地域）

〒162-0808
東京都新宿区天神町6番地 Mビル4階
☎03-5227-5527

■名古屋支部（中京（含む三重）・北陸地域）

〒450-0002
名古屋市中村区名駅4-23-13 名古屋大同生命ビル10階
☎052-541-0334

■大阪支部（近畿地域）

〒540-0026
大阪市中央区内本町1-2-6 パナシアビル5階
☎06-6946-7638

■広島支部（中国・四国地域）

〒730-0014
広島市中区上幟町2-43 栗原広島ビル3階
☎082-223-6900

■福岡支部（九州・沖縄地域）

〒812-0027
福岡市博多区下川端1-3 明治通りビズネスセンタービル別館8階
☎092-271-2462

株式会社パソナ

首都圏（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）及び愛知県に就職を希望する任期制自衛官に対する職業紹介は「株式会社パソナ」が実施しております。

■キャリアアセット事業本部ネクストキャリア支援部 自衛隊員就職支援室

〒100-6514
東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング
☎03-6740-4956

(別添4)通知先リスト

分野	関係団体名
宿泊業	一般社団法人 日本ホテル協会 中部支部
	一般社団法人 日本ホテル協会 神静山梨支部
	日本旅館協会中部支部連合会
	一般社団法人 全日本ホテル連盟 中部支部
	管内各県ホテル・旅館生活衛生同業組合
鉄道事業	中部鉄道協会
	中部鋼索交通協会
自動車運送業	公益社団法人 愛知県バス協会
	一般社団法人 静岡県バス協会
	公益社団法人 岐阜県バス協会
	公益社団法人 三重県バス協会
	公益社団法人 福井県バス協会
	愛知県タクシー協会
	名古屋タクシー協会
	商業組合 静岡県タクシー協会
	岐阜県タクシー協会
	一般社団法人 三重県タクシー協会
	一般社団法人 福井県タクシー協会
	一般社団法人 愛知県トラック協会
	一般社団法人 静岡県トラック協会
	一般社団法人 岐阜県トラック協会
	一般社団法人 三重県トラック協会
一般社団法人 福井県トラック協会	
自動車整備業	一般社団法人 愛知県自動車整備振興会
	一般社団法人 静岡県自動車整備振興会
	一般社団法人 岐阜県自動車整備振興会
	一般社団法人 三重県自動車整備振興会
	一般社団法人 福井県自動車整備振興会
海運業	東海北陸旅客船協会
	中部沿海海運組合
	東海内航海運組合
	静岡県内航海運組合
	全国内航タンカー海運組合 東海支部
港湾運送事業	東海港運協会
	敦賀港港運協会